

時下、皆さまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。本日、私ども全日本空道連盟より、国内各スポーツ競技関係各位、並びにマスコミの方々にお知らせ申し上げます。

K U D O

知られざる武道「空道」

日本より先に世界で“メジャー入り”なるか？

IOC承認「ワールドゲームズ」協会代表、新たな競技種目候補の視察に来日！

被災地、宮城県の「ジュニア（小・中・高）団体戦」も激励！

[詳細](以下敬体略)

ワールドゲームズとは、国際ワールドゲームズ協会(IWGA)主催の、4年に一度の国際スポーツ競技会。簡単にいえば「あと一步でオリンピック種目になれない競技が集って行う“もうひとつの”五輪」であり、過去、この競技会種目であったバドミントン、トライアスロン、テコンドーなどが五輪種目に“昇格”している。一方、現在、ワールドゲームズ競技として実施されているのは、オリンピック採用を目指している空手やスカッシュ、相撲等。

ワールドゲームズ(WG)種目として採用されるための条件は、国際オリンピック委員会 (IOC) 傘下の国際競技連盟連合(スポーツアコード:旧称 GAISF)加盟の非オリンピック競技種目で、①世界40各国以上の普及、②過去に3回以上の世界選手権大会を実施、③世界3大陸以上で競技が行われていることである。

2001年に「空道」(くうどう)を名乗って以来、驚異的な世界的普及をみせ、既にこの条件を楽々クリア。これまでに2013年コロンビアで開催される第9回大会「ワールドゲームズ 2013 Cali」の大会実行副委員長の空道競技大会視察や、JWGA(IWGAの日本支部)会長や執行委員等と全日本空道連盟理事長の会談も終えており、採用される可能性は高い。

今回、IWGA代表が来日し、競技内容確認・関係者との会談を行うことで、採用が決定となることを期待したい。又、IWGA一行は、「空道発祥の地」である仙台市で、被災した競技者が参加する「ジュニア(小中高)団体戦」を視戦し、KIF(国際空道連盟)より仙台市への義捐金贈呈共々、激励するという。こちらにも注目して頂きたい。

[空道(くうどう)とは？]

分かりやすくいえば「空手」+「柔道」。空手のように突き・蹴りが認められ、一方で柔道のように投げ技・絞め技・関節技が認められる競技である。いわゆる総合格闘技と異なるのは、道着着用で武道として行われている、顔面プロテクター着用など安全に配慮したルールを採用している、興行(プロ)としてではなく社会体育(アマチュア)に拘って普及が続けられてきた等々。

1981年に「大道塾」を率いる東孝(元極真空手全日本王者、柔道参段)が創始。国内では、既存武道の既得権や、新興文化を受け入れない国民性、さらにK-1やPRIDEなどショーアップされた格闘技の流行に阻まれながらも、30年を経た現在、競技人口は約1万人。しかし、固定観念にとらわれない海外において急速な競技発展をみせ、現時点で50カ国以上に普及、世界選手権大会も3回実施されている(4年に1度開催)。

とくにロシアは、大学に空道学科が生まれ、一般人にもKUDO(ロシア語標記KYDO)が認知されている状況。日本にとって空道は、もはや“逆輸入武道”といってもいいような存在なのだ。

[IWGA一行4月19日～23日滞在期間中のスケジュール]

4月19日:成田着。都内にて空道エキシビジョンマッチ視察 ※エキシビジョン終了後インタビュー対応

4月20日:国際空道連盟理事長・JWGA幹部と会談 コロンビア大使館表敬訪問

4月22日:仙台市震災被災者支援行事参加(仙台市武道館) ※11:00よりインタビュー対応

4月23日:成田発

[皆様へのお願い]

貴社媒体を通じまして、空道について、IWGAの訪日について、空道がワールドゲームズ競技として検討されている現状について、より多くの告知を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。なお、IWGA滞在期間の取材申請、5月13日開催「空道全日本選手権」の取材申請、試合写真・資料の提供のご依頼等ございましたら、下記までお申しつけ下さい。

CONTACT : 一般社団法人全日本空道連盟 大道塾 総本部事務局(広報) 三輪薫子

Tel: 03(5953)1860 fax: 03(5953)1861/e-mail: info@daidojuku.com(事務局), daidojuku1981@gmail.com(三輪)

全日本空道連盟オフィシャルサイト <http://www.ku-do.jp/>

参考：空道 試合イメージ

【空道の試合ルール】

突き、蹴り、打ち等を全身に直接加撃し、倒して「一本」とするか、絞め、関節技で「一本」を奪う、もしくは「技有り」「有効」「効果」の多少で勝敗を決する試合形式を指します。

一般部の場合、本戦3分のうち寝技は30秒2回まで。本戦で決着がつかない場合はさらに3分の延長戦、再延長戦が行われます。



顔面を含む全身への直接加撃および10秒までの掴みが認められている。

※画像は2009北斗旗第三回空道世界選手権大会の試合



身長と体重の合計値「体力指数」によるクラス分けを行う。

※画像は2009北斗旗第三回空道世界選手権大会の試合



※画像は2009北斗旗第三回空道世界選手権大会の試合



※画像は日本代表選手の合同稽古（台東リバーサイドスポーツセンター武道場）